熊本県警察

交通企画課発行

県内の交通事故発生状況(令和4年6月末)

	発生件数	死者数	負傷者数
熊本県内の交通事故発生状況	1511件(<mark>+6</mark> 件)	25人 (†5 人)	1863人(†28 人)
上記のうち、 自転車が関係した交通事故	244件(+16件)	1人(-3人)	193人(+19人)
「小学生」が乗車する自転車が関係した交通事故	6件(-3件)	0人(±0人)	6人(-3人)
「中学生」が乗車する自転車 が関係した交通事故	23件 (<mark>+6</mark> 件)	0人(±0人)	24人(+7人)
「 <mark>高校生</mark> 」が乗車する自転車 が関係した交通事故	52件(†12 件)	0人(±0人)	53人 (+11人)

前年同期比の数値を()内に記載しています。

交通事故事例紹介(歩道上の衝突事故)

【状況】

自転車で走行することができない歩道を走行し、 正面から歩いてきた歩行者と衝突



【参考】

「自転車歩道通行可」 の標識標示がある場 所では、自転車は歩 道を通行することがで きます。 標識イメージ

【事故の背景】

車道が渋滞していたため、自転車運転者は、歩道を走行。 自転車運転者は、歩行者に気がついていたが・・・

「(**歩行者が)よけてくれるだろう**」と考えていた。



【結果】今回の場合、自転車運転者は、

- 自転車で走行することができない場所(歩道)を走行した 行為は、交诵違反(通行区分違反)に該当
- 怪我のある交通事故を起こしたため、過失傷害罪で送致

自転車は「車道走行が原則」 ιですが"歩行者優先" ノ **例外 |・・・自転車歩道通行可がある場所は走行可能 'です**